

# Seattle → Paris: YASUSHI TANAKA and His Times

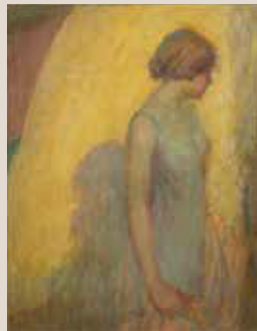
The Museum of Modern Art, Saitama  
Jul.16-Oct.2,2022

岩 <sup>やすし</sup> 槻生まれの画家、田中保(1886-1941)の回顧展を、埼玉県立近代美術館では25年ぶりに開催します。18歳で移民としてシアトルに渡った田中は、働きながら絵を学び、画家としての地位を確立しました。シアトルで出会った美術批評家、ルイズ・ゲブハード・カンとは、国籍の違いを乗り越えて1917年に結婚しています。1920年にパリに移住した後は、サロン・ドートヌヌなどの展覧会に出品を重ねて評価を高め、肖像画や裸婦像といった分野で自らの芸術を開花させます。パリで人気画家となっても、田中の胸中には祖国でこそ認められたいという思いがありました。しかし、日本の美術教育を受けず、アメリカで身を立ててきた田中は、生前に日本の画壇から受け入れられることはありませんでした。1970年代に作品がまとめて紹介されたことで再評価の機を得たものの、その生涯にはなお多くの謎が残されています。

この展覧会では、埼玉県立近代美術館のコレクションを中心に借用作品を交え、最新の研究成果によって田中の画業を振り返ります。あわせて田中が生活した20世紀初頭のシアトルの状況や、パリで同時期に制作した美術家たちを紹介します。国際化が進み、人の移動がますます活発になった現在の視点から、海を渡って活動した田中の実像を再検証する試みです。



1



2



3



4

1.《キュビスタ》1915年、埼玉県立近代美術館蔵 / 2.《マドロナの影》1914年、うらわ美術館蔵 / 3.《サン・ベネゼ橋》1928年頃、埼玉県立近代美術館蔵 / 4.《裸婦》1924年、埼玉県立近代美術館蔵 / 5.《花》(部分)、1917、20年、埼玉県立近代美術館蔵

◎会期中に一部展示替があります。

【前期】8月21日(日)まで 【後期】8月23日(火)から

ご来館にあたっては、新型コロナウイルス感染症防止対策にご理解とご協力をお願いいたします。状況により休館および会期変更の可能性があります。ご来館前に当館ウェブサイトで最新情報をご確認ください。

会期中、埼玉県立近代美術館公式ツイッター@momas\_kouhouでも展覧会の見どころを発信します。

## 関連イベント

当館ホームページでお知らせします。

## スライド・トーク

ご希望のグループにスライドを使って本展覧会の見どころをご案内します(予約制)。お問合わせ・ご予約は教育・広報担当(電話048-824-0110)まで。

## MOMASコレクション(1階展示室)

第1期 4月30日(土)~8月28日(日)「セレクト」デザインで語るユートピア—1960-70年代イタリアから」特集：孫雅由の小宇宙」

第2期 9月3日(土)~11月27日(日)「セレクト」さいきんのたまもの」月を待つ—日本画の夜景」

アーティスト・プロジェクト#2.06(2階展示室D、地下1階センターホール)

高橋 7月16日(土)~10月2日(日)

同時開催

## 埼玉県立近代美術館

The Museum of Modern Art, Saitama

〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤9-30-1

Tel:048-824-0111

Fax:048-824-0119

E-mail:p240111@pref.saitama.lg.jp

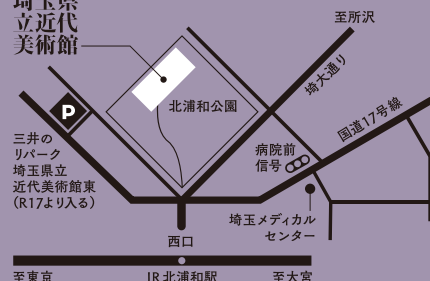
<https://pref.spec.ed.jp/momas/>

## 【交通案内】

JR京浜東北線北浦和駅西口から徒歩3分(北浦和公園内)。JR東京駅、新宿駅から北浦和駅までそれぞれ約35分。

当館に専用駐車場はありませんが、提携駐車場「三井のリパーク 埼玉県立近代美術館東」では駐車料金の割引があります(企画展観覧で300円引き、MOMASコレクション観覧で100円引き)。団体バスは事前にご相談ください。お体の不自由な方のご来館には業務用駐車場を提供いたします。ただし台数に限りがありますので事前にご連絡をお願いします。

## 埼玉県立近代美術館



5



©埼玉県2005

